

ぶんり

VOL. 02

2010. SEPTEMBER VOL.02

名古屋文理大学 / 名古屋文理大学短期大学部 / 名古屋文理栄養士専門学校

活躍する卒業生 第2回

日清医療食品株式会社
杉浦恵理
ERI SUGIURA

名古屋文理大学短期大学部 食物栄養学科 栄養士専攻
平成21年度卒

管理栄養士をめざし成長中 3年後の私を見てください

病院や福祉施設に食事サービスを提供する会社に、今年の春、就職し、安城市の総合病院に勤務しています。私の部署では、治療食の献立を考え、調理をしています。栄養士は私を含め7人。パートさんまで入れると40人ほどの大所帯です。多くのメンバーと仕事を行うので、チームプレーやコミュニケーションが大事です。「給食管理実習」の授業での集団調理の経験が役立っています。みんなで調理し、みんなで盛りつけ、学食で食べてもらう、先生や他の学生に美味しかったかどうか評価してもらう。あの授業が、こういう時に役立つんだとあらためて感じています。大学時代の思い出は、魚の三枚おろしを猛練習したこと。7人家族なので、魚を7匹、家を買って帰り、さばいていました(笑)。

大学時代はパティスリー・サークルに 食べ物で人を幸せにしたい

この会社を選んだのは、「管理栄養士になるために必要な3年間の実務経験を積む中で、しっかりと治療食の献立や調理に関わりなさい」という、大学のキャリア支援センターのアドバイスが決め手でした。優秀なOBの方が就職しているのも心強かった。今の仕事で大変だと思うのは、治療食の種類がたくさんあって、それを覚えることです。仕事を始めたばかりの頃は、食器の洗浄を担当していましたが、今はパンピングやクリームサンドといった「おやつ」の調理も行うようになりました。実は短大時代はお菓子を作るパティスリー・サークルに入っていたんです。病気を治すためには、美味しく食べてもらえる食事で「患者さんを笑顔にできる」ことが大切だと思います。管理栄養士になったら、献立作成と臨床指導で喜んでもらえるようになりたいと思います。

日清医療食品株式会社 名古屋支店

〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目3番1号 名古屋広小路ビルディング5階
TEL 052-222-7377(代表) FAX 052-222-7388(代表)

【事業内容】

病院・福祉施設からの食事サービス業務の受託。
給食の受託業務の他、新食材の研究開発など
メーカー商社と共同で行っている業界のトップ企業。



先輩の教育インストラクター・大宮光代さん(食物栄養科13回生)と

～ 次の十年へ～

私自身の学生時代を振り返ってみると、穴があつたら入りたくないような恥ずかしい出来事や辛苦を舐めた思いは一度や二度ではないのですが、不思議と何もかもが豊潤な思い出として残っています。

厳しい上下関係にもまれた体育会テニス部での生活、時に夜を徹しての作業を求められた指導教授へのレポート提出、そしてゼミ仲間と大いに盛り上がった時間などは、私の人生に大きな影響を与えています。今にして思えば、あの濃密な大学での生活がその後の教育者としての私の礎となっているのです。

大学を卒業して二十余年、教育者・経営者として大学教育のあり方と学校運営の舵取りの難しさを痛感していますが、同時に若い学生諸君と共有する時間や、人間として大いに成長していく卒業生との語り合いの場がある事をこの上ない贅沢であるとも感じています。今の時代、二十年前よりも「夢や理想」を抱きにくい時代なのは間違いありません。しかし、いつの時代も夢や理想なくして日々を過ごすことは実に空しいものです。そして教育に携わる私達には、今よりもさらに学生諸君が夢と希望をもって学べ、輝ける場所と時間を提供する義務と責任があると確信しています。

一例を挙げれば、「管理栄養士」として巣立っていく本学の卒業生には、誰よりも人に優しく、そして栄養に関する深い知識を有する管理栄養士として勇往邁進される姿をいつも想像しています。そのためにも学生諸君にはどんなに辛くても、ひたむきに、ひたすらに勉強に励んで欲しいのです。とことん苦しんだその先には、きっと一段階進歩した自分に気づく筈です。一方、私を含めた教職員全員には、いかなる時も深い愛情と信念をもって学生達のサポートに臨むことを求めています。そんな地味で、当たり前だけれど、実は継続に中々骨が折れ、忘れがちな事実の日々の積み重ねが、結局、本学のすべての関係者の幸せに繋がっていくと信じているのです。

本稿をご高覧の皆様はもうお気づきでしょう。これまでがそうであったように、これからの十年も二十年も本学のあるべき姿は変わりません。私達は奇を衒わずに「世界から信頼される日本人を育成する場」として存在し続けます。そして本学に関わるすべての皆様にとって、振り返れば色鮮やかな時代が蘇る学園でありたいと決意を新たにしているのです。



理事長・学長

滝川 嘉彦
TAKIKAWA YOSHIHIKO



“ぶんり号”が走る

名古屋鉄道特急一般車両のボディステッカーにBUNRIコミュニケーションマークを掲出

平成21年12月1日～平成22年11月30日の期間、本学コミュニケーションマーク(BUNRI)を掲出した名古屋鉄道特急一般車両が、名古屋鉄道のすべての路線を走っています。

校名をより多くの方々を知っていただき本学の認知度を上げ、教育への関心を高めていただくことを目的に企画実施いたしました。

本学の特色である食と栄養のイメージを出すために、ポスターのモデルには、本学のテレビCMに登場した伊吹あかりさんを起用。健康栄養学科と情報メディア学科の学生にも、モデルとしてポスターに登場してもらいました。伊吹さんの落ち着いた雰囲気と学生のフレッシュさが調和したポスターになっています。名古屋鉄道をご利用の際は、是非ご観覧ください。

●コミュニケーションマーク



CAMPUS * NEWS

大学

健康栄養学科

辻ゼミが食育支援 出前授業を行いました

健康栄養学科辻ゼミの学生が、6月26日(土)に大里東小学校(稲沢市)、6月28日(月)に下津小学校(稲沢市)で、食育支援出前授業を実施しました。

食育支援授業は今年で5年目。正しい食習慣が確立する大切な時期の高学年児童を対象にしています。食事バランスガイドを活用した「あなたのコマは回っていますか」をテーマに、ぐるぐる戦隊食レンジャーの支援で栄養バランスのとれた朝ごはんの大切さを劇を交えて講義しました。



大学

フードビジネス学科

ユニー(株)と食育コラボイベントを実施しています

2005年の食育基本法成立以降、フードビジネス業界においても食育活動の重要性がますます高まっています。一昨年よりフードビジネス学科とユニーは、食育イベントの共同開催に取り組んできました。このイベントでは、学生が主体となって企画を立案。ユニーの担当者と調整した後、店頭で学生が実際にイベントを運営します。子どもに正しい著使いを身につけてもらう「家庭の食育」や、地産地消を推進する「地域の食育」などを実施してきました。昨年度は延べ600名を超える方がイベントブースに会場されました。この取組みは今後も継続していく予定です。



大学

情報メディア学科

新生全員にiPadを無償配付

情報メディア学科では平成23年の新生全員にiPadを無償配付します。日本の大学で最初です。iPad活用の双方向コミュニケーションで学生参加型の新しい授業を実施。電子書籍やデジタル資料の活用により授業が大きく変わります。本学学生による「iPhone / iPadアプリ開発プロジェクト」はすでに成果をあげており、さらなる発展を応援します。

学生生活や就職活動にもモバイル環境は大いに役立ちます。クラウド環境を駆使した次世代の情報教育と、産業界も注目するモバイル向けアプリ開発で、情報メディア学科は一歩先を歩んでいます。



大学

PR学科

産学連携「ナゴヤメン(麺) 活性化プロジェクト」に参加

経済産業省が主催する「産業技術人材育成支援事業(地域映像クリエイター等人材育成事業)」は地域のコンテンツを映像化することにより、映像クリエイターの育成と地域産業の振興を図るプロジェクトです。

旅行会社のJTB中部が発案した名古屋の麺類(きしめん、味噌煮込み、あんかけスパゲッティ)をショートフィルムで紹介しようという企画に、本学PR学科が参加を要請されました。本企画は経済産業省に正式に採択され、10月には映像制作が始まります。

PR学科では2年生後期の科目「マーケット・リサーチ演習」の授業の一環として、今回作成されるPRビデオの効果の検証を行うとともに、一般生活者のナゴヤメンに対する意識調査を行う予定です。

大学

卒業生の皆様へ e-VOICEへご協力ください

e-VOICEとは、本学のWebサイト上において、卒業した先輩の活躍を通じ、在学生が就職活動や業界・職種について発見・学べる名古屋文理大学独自のサイトです。

【メリット】在職している企業の商品や事業内容などを無料でPRできます。

- 活躍状況とともに、在職している企業の事業内容や取扱商品等を紹介できます。
- 在学生が、目指す先輩を追って採用試験に臨み、皆様の強力なパートナーとなるチャンスにつながります。

掲載については、以下のサイトから申込用紙をダウンロードしていただき、必要事項を記入した上で、FAXまたはメールにてお送りください。
<申込用紙のダウンロード> <http://www.nagoya-bunri.ac.jp/temp/evoice.pdf>
<お問い合わせ先>名古屋文理大学 キャリア支援センター
TEL:0587-23-2400 FAX:0587-23-2461 e-mail:syusyoku@nagoya-bunri.ac.jp

<名古屋文理大学 e-VOICE>



<http://www.nago-shu.net/nagoya-bunri/>

短大部 食育事業報告
テーマ「三世代で紡いでいくイキイキ健康と食」

食物栄養学科では、平成20年度から地域貢献の中心に食育事業を位置づけ、食育推進ワーキンググループを中心に、全学的に食育事業を推進しています。
事業内容としては、西区内の幼稚園5園の園児と保護者を対象とした食育講座と料理教室を開催しています。また、西区福祉協議会ハツラツ長寿推進事業の協力を得て、「イキイキクラブ」5カ所において、高齢者対象の食育講座及び料理教室も行っています。さらに、「ふれあい給食」として三世代一緒に楽しめる食事を提供しました。
21年度は、西生涯学習センターとの連携講座で、食の自己管理で



アンチエイジング(宮澤先生)、食品の賢い選び方(芳本先生)、生活習慣病予防の栄養と食(藤野先生)、食の安全・安心(滝川和先生)の講演を行いました。また、製菓専攻の洲浜先生を中心に親子15組30人が本学製菓実習室でチョコレート菓子作りに取り組みました。
22年度は、西生涯学習センターと「食と健康」シリーズで3回目の連携講座を行うとともに、お菓子教室(和菓子・洋菓子)を2回行います。北生涯学習センターにおいても、はじめて連携講座として「医食同源一食と健康を考えよう」というテーマで行います。

短大部 卒業生から在学生へと引き継がれる“食と栄養”教育

料理・製菓コンテスト

食物栄養学科では、日頃の教育の成果を発揮してもらうため、学内でお弁当コンテストや製菓コンテストを毎年開催しており、優秀作品は学長表彰しています。



学外コンテストへ挑戦

21年度には、学外コンテストにも挑戦し、司厨士協会東海地方本部主催第26回私の料理「アイデア料理コンテスト」において、栄養士専攻の氏原美沙子さん(21年度学長賞受賞)が名古屋市長賞を獲得しました。(21年11月11日)
また、稲沢祭り第3回稲沢特産品コンテストにおいて、佐藤先生と製菓専攻の大澄千春さん、遠山紗里さん(現、2年在学)のチームが鬼まん「稲っぴー」で最優秀賞を受賞し、学外へ教育成果を披露しました。(21年10月18日)



専門学校 「健康料理教室」を開催します

名古屋文理栄養士専門学校では、平成22年10月から「健康料理教室」を開催します。
これは、一般の方々を対象に地域貢献や生涯教育へのニーズにこたえる本学初の試みです。教室は「健康的な食生活」に関心を寄せていただけるよう構成され、家庭料理を中心とした月4回の料理教室と月1回の特別講座が、6ヵ月毎に準備されています。教室参加の有効期間は2年間。所定のクラスをすべて受講された方には修了証が付与されます。詳細はホームページをご参照ください。地域の皆様をはじめ、全学園の在学生や卒業生の皆様の参加をお待ちしています。次回の参加者募集は来年2月頃からホームページでお知らせします。
<申込み・お問い合わせ>TEL:052-531-1888(直通) <http://spe.nagoya-bunri.ac.jp>



短大部 **専門学校** 管理栄養士国家試験サポートセンターの開設

本学では、毎年管理栄養士国家試験を目指す卒業生のために国家試験対策講座を実施しており、東海北陸ブロックでは常にトップクラスの合格者数を誇ってきました。しかし、短大卒業後3年間の実務経験を通しての働きながらの受験はますます厳しくなってきました。そこで、現在実施している対策講座に加えて、在学中から国家試験までの期間、受験に対するモチベーションを高め、維持していけるように、専門学校と協同して管理栄養士国家試験サポートセンター(E館42演習室)を開設しました。

このサポートセンターでは、国家試験受験のための関係図書類やDVD、メールリスト利用の質問箱を通して学ぶとともに、在学生や卒業生の情報交換や合格者の体験報告の場としています。また、定期的に各教科担当教員が受験相談、ミニ授業等を行います。

より多くの在学生・卒業生が活用し、管理栄養士合格者数の増加につながることを期待しています。
サポートセンターの利用方法については、教学課にお問い合わせください。
tel:052-521-2251
mail:kanei-sapo@nagoya-bunri.ac.jp



専門学校 専門学校の就職率は4年連続100%

専門学校卒業生は、平成18年度卒業生から4期連続就職率100%を達成しています。
平成21年度は9割以上が栄養士をはじめ食品関連の専門職として採用されました。在学中の校外実習においてお褒めの言葉をいただく学生も少なくありません。これらは創立50年以上の伝統と諸先輩方の活躍のおかげであると深く感謝しています。最近は既卒者や社会人の入学が増え、採用条件も厳しい状況下ではありますが、先生方の指導を受けながら学生一人ひとりが真摯に就職活動に挑んでいます。今後とも、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

専門学校 専門学校専有の給食管理実習棟を建築中

専門学校念願の給食管理実習棟が平成23年3月竣工に向けて建築中です。手狭な都会の一画ではありますが、栄養士養成機関の実習室としてはもちろんのこと、教育施設としての機能を持った新感覚の実習棟になるよう設計されています。専門学校生たちの教育成果がさらにあがるよう、カリキュラム改革も同時に進行中です。

食堂に入って右手の給食管理実習室には、整然と並ぶ大量調理機器が見通せます。ここで大量調理の技法を学ぶ学生たちの姿は、あたかも道場の修行者たちのように映ることでしょう。また、食堂の外のデッキテラスでは、木洩れ日の中で語らう学生たちの明るい声が弾んでいるはずです。



●完成予定イメージ図

専門学校 栄養士科における栄養士教育

専門学校である本学での栄養士教育は、現業の運営に則した体験的授業が中心の実務教育で、学問的に研究できる大学等の教育とはスタンスが異なります。栄養士は人の健康の保持増進に関わる業務で、対象は人であり、人への奉仕の精神が基本になっています。そのため、本学では豊かな人間性を持ち、栄養士として与えられた業務に対処できる能力と、テイストがよい価値観のしっかりした人材の育成を目指しています。

人を知り、基礎知識を礎にして、栄養士に求められる正しい判断力や応用力、創造力のほか、コミュ

ニケーション能力などを身につけることで、“食のプロ”として様々な問題点に対処してゆくことができます。そのため、実験・実習、演習に多くの時間を割き、関連施設への見学も盛んに行っています。それらの実務体験の中で生じた問題点に、学生個々あるいはグループで解決策を見出し、「何を理解できたか、何ができるようになったか、どう対処できたか」などを把握させています。入学者の70%以上が社会人であることにも関連して、栄養士への目的意識の高さと実直さが特徴で、自学自習にも熱心であるので、今後のさらなる飛躍を期待しています。



名古屋文理栄養士専門学校 栄養士科長 濱田義和

Professor File

ぷろ・ふあいる | 第2回 | “本学教員の研究内容をお伝えます。”

松田 秀人(まつだ・ひでと)



プロフィール
昭和23年8月神戸市生まれ、乙女座。名古屋文理大学短期大学部食物栄養学科教授。岐阜薬科大学卒、大阪大学大学院薬学研究所博士前期課程、名古屋市立大学大学院薬学研究所博士後期課程修了、薬学博士、薬剤師。2005年に歯学博士取得、2006年「破碎食摂取と普通食摂取によるインスリン分泌の差」の論文で、日本咀嚼学会学会賞受賞。著書は、「公衆衛生学」、「これからの公衆衛生学」、「図説 解剖生理学」、「イラスト運動生理学」、「解剖生理学実験」等

昭和58年に名古屋栄養短期大学に勤務を始め、今年で27年になります。数年前までは担任(指導教員)をしていましたので、その頃の卒業生は特に懐かしく思い出されます。教授科目は「公衆衛生学」「解剖生理学」「解剖生理学実験」です。主たる研究テーマは、「咀嚼とインスリン分泌」です。もともと疫学出身で、「肥満」、特に「若年者の肥満」を研究していました。肥満が原因で「糖尿病」などの生活習慣病になる確率が高くなることから、「インスリン抵抗性」に興味を持ち、インスリン抵抗性を改善する一手段として「咀嚼」をテーマに取り上げ、「よく噛むと身体にどのような効果があるのか」「よく噛むことでインスリン抵抗性が改善できないか」等を研究しています。毎年、秋から始まる本学主催の「管理栄養士国家試験対策講座」の講師もしていますので、是非参加してください。

* 同窓会から

名栄会

名栄同窓会会員の皆様へ

日頃は同窓会活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。また、昨年50周年の記念式典を無事終えることができましたのも、皆様方のご協力のおかげと感謝しております。今後は新会長として、同窓会をより発展させるため来年度の法人化を目指し、存在感のある団体としての機能強化と時代に適応した運営を行い、ホームページ、情報誌「ぶんり」等を通して活動の報告、情報発信できるよう、役員とともに努力する所存でございます。

なお、今年10月23日(土)名栄祭第2日目に臨時総会を開催し、法人化並びに日常活動についてご報告と承認を賜りたいと考えております。会員の皆様におかれましては、一人でも多くご参加いただきますようお願い申し上げます。 名栄会会長 斐正宣



クラブ助成金贈呈式風景

斐正宣 名栄会会長(写真中央)
<プロフィール>
1975年 名古屋栄養専門学校 栄養本科卒(17回生)
現職：フジ産業株式会社 常務取締役

滝川理事長(右)、宮澤短期大学部副学長(左)と

●名栄会臨時総会のお知らせ

日時：平成22年10月23日(土) 14:00～(受付12:00～)
場所：名古屋文理大学短期大学部 1館4F 第1視聴覚室
当日、プレゼントイベントを行いますので、多数のご出席をお待ちしております。詳細については、名栄会ホームページでご確認ください。

●名栄同窓会 22年度実施事業

名栄会では、今年度も以下の事業を継続して実施します。

- ①在学生(準会員)に対する支援事業
 - 新入会員記念品贈呈
 - クラブ活動の助成及び体育祭、名栄祭の優秀クラスへの同窓会賞贈呈
 - 卒業時に優秀者への同窓会会長賞贈呈
- ②卒業生に対する支援事業
 - クラス会、クラブOB・OG会への助成
 - その他名栄会及び母校の発展等に関する事業

●名栄会ホームページがリニューアルされました
<http://www.nagoya-bunri.ac.jp/COL/meiei/member.html>
(今後の名栄会からの連絡は、名栄会ホームページに掲載いたします。)
同窓会事務局へのお問い合わせは、以下の通り
<同窓会事務局 S館2F>
開室時間：月・水曜日 午前10時～午後3時(短期大学部の休業中を除く)
TEL:052-521-2251(内線521)
FAX:052-521-2259
E-mail:meiei@nagoya-bunri.ac.jp



名古屋文理大学同窓会・稲友会設立10周年記念事業のお知らせ

名古屋文理大学同窓会・稲友会は、会員の皆様方のご支援ご協力により、平成22年11月に設立10周年を迎えることになりました。これを記念して、稲友祭当日に以下の通り名古屋文理大学同窓会・稲友会設立10周年記念事業を行います。この機会に、ご家族、ご友人お誘い合わせの上、是非、母校へ足をお運びください。 ※各事業の詳細は稲友会ホームページ(同窓会活動)をご覧ください。 <http://www.nagoya-bunri.ac.jp/classmate/activity/culture.html>

- 1.文理ふれあい動物園 10月30日(土)、31日(日) 10:00～15:30 学生駐車場 雨天決行 **入園無料**

学生駐車場の一角を使用し、ポニー乗馬(2、3才～小学生まで対象)、ヤギ・ヒツジへのエサやり、ウサギ・モルモット・ヒヨコとのふれあい体験など楽しい動物大集合です!!(来場する動物は天気、動物の体調等により変更になる場合があります。) 卒業生の方には、各日先着50名様まで無料引換券*1と動物のエサを交換します。



- 2.稲友祭餅つき大会 10月31日(日)11:30～ 体育館1階ラウンジ

フードビジネス学科「田んぼアート事業」の紹介と収穫後による餅つき大会及び、つきたて餅の販売を行います。卒業生の方には、先着50名様までお餅を無料でお召し上がりいただけます。ご希望の方は無料引換券*2を会場へお持ちください。



- 3.稲友会設立10周年記念モニュメントの設置と記念植樹 10月31日(日)9:30～ 正門付近

稲友会設立10周年を記念して、稲友会会員が卒業したすべての学科名/専攻名を刻印したモニュメントを設置します。また、併せて記念植樹を行います。当時は懐かしむと同時に、名古屋文理との関わりを再確認していただけたら幸いです。

- 4.小さな同窓会応援 恩師を招いた6人以上の同窓会開催に、稲友会から最大2万円を助成します。 助成金は恩師へのプレゼント、同窓会開催費用、景品etc…使い方は自由です。先着10グループまでとなります。※事前申請が必要です。

- 5.平成22年度 卒業生に対する進学・学会参加への助成

名古屋文理大学は四年制大学へ改組転換してから11年が経過し、今後の卒業生の活躍が期待されます。そこで、開発・研究職として働く卒業生の萌芽的な活動への奨励として、大学院進学・学会参加に対して助成を行います。 ●助成件数：2件 ●助成金額：3万円/1件 ●助成対象：名古屋文理大学卒業生のうち、卒業後7年以内の大学院進学もしくは学会入会者

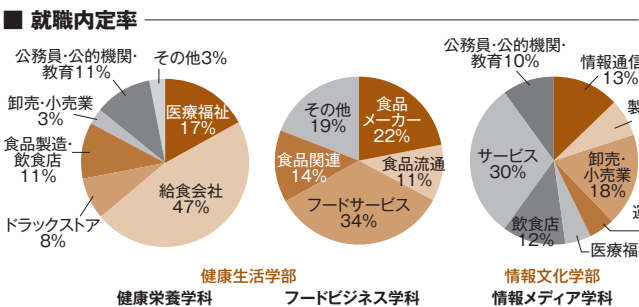
*1、*2 無料引換券は稲友会ホームページより印刷してご持参ください。

* 就職状況

文科科学省・平成22年度「大学教育・学生支援推進事業」就職支援推進プログラムに選定されました。

就職率の向上や、キャリア形成のためにキャリア支援センターが取り組んでいる「地域企業と連携した求人・仕事情報の開拓と就職相談体制の充実」が、文科省の高等教育の活性化及び高度な人材育成に資することを目的とした「大学教育・学生支援推進事業」において特に優れた取組みとして選定されました。 現在、文科省の協力を得て、さらなるキャリア支援体制の強化を図るとともに、各分野の専門知識を持つスタッフがキャリアカウンセリングを行うことで、学生一人ひとりにきめ細かい配慮のゆきとどいた丁寧な対応をしています。

健康生活学部 健康栄養学科・フードビジネス学科 2年連続で就職内定率100%達成!!

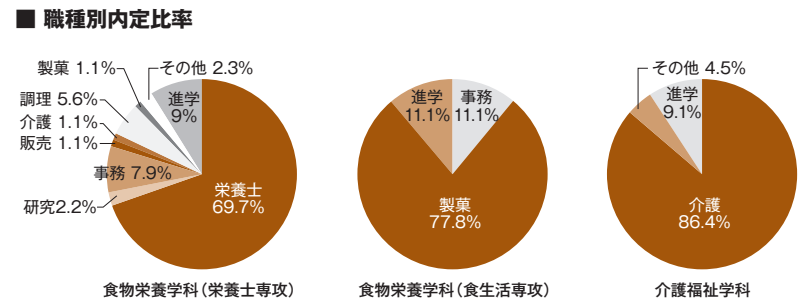


短大部・専門学校

名古屋文理大学短期大学部及び名古屋文理栄養士専門学校のキャリア支援センターも、学生の特性や指向性に合った職業に就くことができるようきめ細やかで、迅速丁寧な対応を心がけ、就職活動の全面的なバックアップを行っています。また、近年では卒業後の進路として、四年制大学への編入学及び各種専門学校等への進学指導も行っています。さらに、本学なら就職指導も在学中だけで終わりません。卒業してからも支援をします!在学生同様の対応で就職力をアップするべくサポートします。就職支援では抜群の体制で臨んでいます。卒業生からの求人も多くいただいております。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

<キャリア支援センター>
課長：高崎 正俊
係長：山内 眞佐子
主任：加藤 俊行
課員：飯田 安里

● 就職内定率
食物栄養学科(栄養士専攻) 97.6% 食物栄養学科(食生活専攻) 100% 介護福祉学科 100%

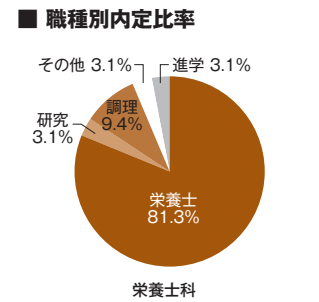


● 卒業生の主な就職先

【食品製造・飲食店】アサヒビール/味の素コミュニケーションズ/エースベーカー/カネ美食品/共和食品工業/キュービー/七福醸造/ジェーケーコーポレーション/スガキシステムズ/東洋食品/中日本フード/名古屋牛乳/名古屋製酪/日東富士製粉/日本デリカフレッシュ/日本フーズデリカ/松河屋/マルアイ/ムアー食品/明治乳業/名糖産業/養命酒製造/ヤマサちくわ/なだ万 他
【医療福祉】国立名古屋医療センター/国立静岡医療センター/国立長寿医療研究センター/海南病院/好生館病院/中野胃腸病院/和合病院/湾岸さくら病院/はまご病院/西垣眼科医院/エムプランデンタル/ケアハウスパレス葵/サンケア/シー・エム・シー/新生活/大地の丘/あい寿の丘/あさひが丘/朝日福祉会/しまいせ診療センター/カリヨンの郷/信輪会/ノフトハウス/タキタティプラザ/西春日井福祉会/日進ホーム/日進老人保健施設/浜っこ老健/平田豊生苑/やはぎ苑/山田清里苑/よつばの家/ラポール/みず里 他
【給食会社】魚国総本社/エムサービス/サマンサジャパン/トーカイフーズ/ニチダン/日清医療食品/日本アグネス/日本ゼネラルフード/八区炊事/フジ産業/ミツオ/メーキュー/メフォス 他
【製菓】エースベーカー/ユーハイム/両国屋清/若尾製菓/旭軒/オールドエールハウス/菓子畑/カフェタナカ/中日本(たまごの絵)/バティスト/フランクボワーズ/ポルト/モンベリエ/ロアジス(L'OASIS) 他
【公務・教育】愛知保育園/唐臼保育園/下笠保育園/昭和保育園/大生幼児園/たかつか光保育園/てらべ幼稚園/中野保育園/中村保育園/平田保育園/正木幼児園/みかつき保育園/むさしの幼稚園/ルンビニープレスクール/那桐学院園/駒方寮 他

専門学校

● 就職内定率
栄養士科 100%



● 卒業生の主な就職先

【食品製造・飲食店】内堀醸造/カネ美食品/キューナー/小塚屋/名古屋牛乳/名古屋製酪/明治乳業/プリムイパン/共和食品/マルアイ/UBイレバン/雪印乳業/カタヤマエンタープライズ/なだ万/大忠/美高商事 他
【医療福祉】済衆館病院/杉田病院/尾西病院/岐阜社会保険病院アメディあさひ 他
【給食会社】エヌジーケーゆうサービス/グリーンハウス/栄屋食品/シタックス/フードサービス/シルバーフードサービス/日清医療食品/フジ産業/ミツオ/メーキュー/メグリアクック/メフォス/ヤタロー 他
【公務・教育】日本冷凍食品検査協会 他

私達が皆さんの夢を応援します。在学生の方はもちろんのこと、卒業生もお気軽にご利用ください。



キャリア支援センター 課長 伊藤 美春
キャリア支援センター 主任 湯浅 司

● 卒業生の主な就職先

【医療福祉】国立名古屋医療センター/高山赤十字病院/足助病院/和合病院/一宮西病院/大雄会総合病院/済衆館病院/松波総合病院/尾西病院/好生館病院/西尾病院/蒲郡深志病院/丸茂病院/豊田山之手病院/竹内病院/富田浜病院/四日市社会保険病院/岡波総合病院/榊原白鳥病院/彦根中央病院/松前内科医院/花村レディースクリニック/たけだ内科胃腸科/中部クリニック/スクラムはり灸整骨院/社会福祉法人西春日井福祉会/社会福祉法人薫風会/社会福祉法人博寿会/社会福祉法人青山里会/社会福祉法人米津会/社会福祉法人福寿園/社会福祉法人きらら会/社会福祉法人明合乃里会/社会福祉法人祥雲会/社会福祉法人日陽会/社会福祉法人碧晴会/介護老人保健施設東新苑/社会福祉法人清水双葉会/社会福祉法人平成会 他
【食品製造・フードサービス】明治乳業/伊藤園/栄屋乳業/名古屋製酪/フジイングループ/ポッカクリエイト/エス・フーズ/特安/日本食研/シーコミュニケーション/セットン/スガキシステムズ/タニザワフーズ/隆祥房/スキ製菓/まつおか/たご清/おくだ/桂新堂/七福醸造/ヤマミ醸造/虎屋/ナニワ/共和食品工業/カネ美食品/東海食品/デリカ食品/ヤマタイ食品/わらべ東海/ミヤランチサービス/丸信製粉/竹本油脂/エスエスケイフーズ/ロッソフィールド/プリムイパン/ワタミ/木曾路/フロンコビリー/日本レ스토랑システム/グリエイト/レストランツ/レアルバスカバー/カリーズ/マルゼン 他
【給食会社】日清医療食品/グリーンハウス/新三商事/魚国総本社/富士産業/フジ産業/レオック東海/エムサービス/日本ゼネラルフード/メーキュー/サンフード/トモ/日本アグネス/シタックス/いわかゆう/日本レストランエンタープライズ 他
【情報通信】リコーテクノロジー/テックエンジニアリング/アジエンエンジニアリング/メイテック/アルプス技研/日立システムソリューションズ/日立コンシューマーマーケティング/日立Eシステム/ソフトウェア興業/ムトテック/パトランスコスモス/旭情報サービス/エクシング/映像舎/エスワイシステム/ヒップ/アワーズ/エスケイワード/日本ビジネスセンター/情報サービスセンター/第一システムエンジニアリング/カーネル情報サービス/アレックスインダストリアル/リユージョーズ/SETソフトウェア/東京コンピュータサービス/チューキョー/一六社 他
【製造】トヨタ自動車/大豊工業/王子紙業/SANKYO/田村プラスチック製品/大日本木材防霉/関ヶ原製作所 他
【運輸】名古屋鉄道/西日本旅客鉄道/伊勢湾海運/キューソー流通システム/豊通物流/西濃運輸/丸徳産業/佐川急便/タイセイエアリー二十四/大韓航空 他
【卸売・小売】豊田通商/ココロ中部販売/プリチスト/タイヤ中部販売/東海ナショナル設備建材/初瀬商事/峰澤銅機/ユー/ヤマナカ/アオキスパー/パロー/丸九プラス/フィールコーポレーション/マックスパル/中部/デリカフーズ/コーナン商事/カインズ/トヨタカーロー愛知/愛知日産自動車/ホンダカー三重東/名古屋スバル自動車/東海マツタ販売/ホンザキ東海/大和冷機工業/ヤマタ電機/ビックカメラ/エデン/フィットハウス/ワールドストアパートナーズ/青山商事/アルフレッシュ/スキ薬局/中部薬品/ゲンキー/サンドラッグ/杏林堂薬局/高田薬局/セイゾー/東海ペジコウ販売/正直屋/名古屋果実 他
【金融・保険】十六銀行/清水銀行/碧信信用金庫/東濃信用金庫/桑名信用金庫/東海東京証券/愛知県中央信用組合/丸八証券/グレイセン/明治安田生命/日本生命 他
【不動産】積水ハウス/サンハウス/住友不動産販売/ミニミニ/ニッソー/エイブル/レオパレス21/ブルーボックス 他
【サービス】近畿日本ツーリスト/沖縄ツーリスト/出雲殿/瀧富工業/東海警備保障/ラウンドワン/TBCグループ/アクト/中部毎日広告社/東海アドエージェンシー/愛知企画/名古屋タレントビューロー/トヨタレンタリース名古屋/ホテルアルファワン/引越社/安城自動車学校/アタック/ワタコーポレーション 他
【総合サービス】郵便局/各地JA
【公務・教育】愛知県職員/石川県職員/塩尻市役所/小坂井町役場/浜松市医療公社/愛知県警察本部/岐阜県警察本部/名古屋文理大学/熱田保育所/小嶋保育園/和光幼稚園/希望幼稚園/JPHホールディングス/防衛省 他

* 平成21年度 事業報告・財務状況について

学校法人 滝川学園ホームページの財務状況をご覧ください。(http://www.nagoya-bunri.ac.jp/gakuen/finance.html)

* 科学研究費補助金・奨学寄附金の実績一覧

*平成21・22年度は以下の科学研究費補助金・奨学寄附金を受けました。

(単位:円)

科学研究費	氏名	金額	研究課題
若手研究(B)	松原友子	1,300,000	コンピュータ診断支援システムにおける理解と利用しやすい結果の提示方法に関する研究
若手研究(B)	後藤千穂	1,560,000	生体指標を用いた妊産婦および妊娠前成人女性の栄養改善アプローチの検討
基盤研究(C) 研究分担者	中村麻理	130,000	産業グローバル化先進地域の階層構造変動と市民活動
奨学寄附金	氏名	金額	研究課題
(財)エリザベス・アールド富士財団	松田秀人	600,000	ダイエット食品の検討(小麦粉パンと米粉パンの比較)
カゴメ株式会社	芳本信子	200,000	虚血マウスに対するリコピンの投与効果の検証

科学研究費	氏名	金額	研究課題
基盤研究(B)	山田弘明	4,940,000	デカルト書簡集の全訳プロジェクト
若手研究(B)	松原友子	910,000	コンピュータ診断支援システムにおける理解と利用しやすい結果の提示方法に関する研究
若手研究(B)	後藤千穂	1,430,000	生体指標を用いた妊産婦および妊娠前成人女性の栄養改善アプローチの検討
基盤研究(C) 研究分担者	辻とみ子	130,000	児童の食嗜好形成過程に着目した栄養教育介入とその検証
基盤研究(C) 研究分担者	江上いすず	130,000	筋萎縮性側索硬化症の栄養療法指針作成を目的とした基礎的疫学研究
基盤研究(C) 研究分担者	中村麻理	130,000	産業グローバル化先進都市地域の階層構造変動と集合行為レジーム
奨学寄附金	氏名	金額	研究課題
(財)堀情報科学振興財団	佐原理	800,000	教育現場における教師、児童生徒、親とのコミュニケーション問題解決のためのモバイルアプリケーションの開発
カゴメ株式会社	芳本信子	200,000	虚血マウスに対するリコピンの投与効果の検証
(財)エリザベス・アールド富士財団	日比野久美子	1,000,000	製パンにおける米粉の利用—グルテンの品質特性および塩類の作用について

* 一般寄附金のお願い

本学は、「世界から信頼される日本人を育成する」との立学の精神の下、高等教育機関として社会のニーズに応えるべく教育体制を充実させるとともに、教育、研究施設等のさらなる整備を図り、特色ある学園づくりを目指し努力を重ねております。

この特色ある学園づくりを、卒業生の皆様をはじめ幅広く社会各層の方々からご支援をいただきたく、お願い申し上げます。

● 寄附者ご芳名

平成21年10月1日から平成22年7月31日までの寄附者ご芳名を掲載させていただくとともに、ご芳志に対し厚く御礼申し上げます。(敬称略、順不同、公表を了承された方々のみ掲載)

【企業】愛知/今泉製菓 玉泉庵/紀伊國屋書店/さんぼう 名古屋支社/新興製作所/総合電気通信/東レ建設/名鉄局印刷

【個人】石原 隆/岩田 恵子/小山 幸裕/近藤 信彦/館野 文美雄/武智 幸夫

多くの方よりご支援賜り、ありがとうございました。

一般寄附金については、同封の「一般寄附金募集要項」をご覧の上、ご支援いただきますよう、よろしく願い申し上げます。また、ご不明な点については下記までお尋ねください。

問い合わせ先 〒492-8520 愛知県稲沢市稲沢町前田365(名古屋文理大学)
学校法人 滝川学園 事務局 経理課 寄附金係 TEL 0587-23-2400(代表)

MY DREAM SHOP

和風・欧風料理 各種御宴会・仕出し料理

レストラン 隅瑠芽

愛知県あま市方領西六反地64-1 Tel:052-441-4955

営業時間

平日: am11:00~pm3:00 pm5:00~pm8:45

休日: pm12:00~pm8:45

定休日: 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合翌日休業) 仕出し料理は休まず営業
http://www1.clovernet.ne.jp/ayssk328/top.htm



★「卒業生のお店」の自薦・他薦をお待ちしています。(取材・撮影/ぶんにり編集室)

オーナーの伊藤繁さんは名古屋栄養学専門学院(現 名古屋文理栄養士専門学校)の本科15回生として卒業。卒業後は憧れの著名シェフを追い、浜松で洋の料理を修行した。「この道だ!」と決めた繁さんは各地で修行を重ね、同じく本科を卒業し、京都へ和の料理の修行に出ていた弟の淳夫さん(20回生)とともに、地元で和洋併せ持ったレストラン「隅瑠芽」をオープンする。今から27年前のことである。「当時珍しかったグルメという言葉に、「川のそばで芽が出ますように」という想いを乗せて、この名前にしました」と繁さん。現在も小川のそばで、地元の人々に集いの場として利用されている。「店をやっているといろいろな人と話ができるのが楽しいですね。ここまでやってこれたのも、皆さんに助けられたおかげです」と語る繁さんの顔には、地域への愛着と感謝の気持ちがあふれていた。実は息子さんも本学を卒業している「ぶんにりファミリー」だ。地域を愛し続けるレストラン「隅瑠芽」には、これからたくさんの方が訪れることでしょう。

編集後記

昨年の創刊号に続く、第2号の発刊です。新コーナーも誕生し、内容の充実を図りましたが、お楽しみいただきましたでしょうか? 今後も、大学と、卒業生の皆様、在学生とその保護者の皆様をつなぐ、より良いコミュニケーション誌を目指していきます。よろしく願いいたします。

ぶんにり編集室

みなさんからのメッセージをお寄せください!

「ぶんにり」は卒業生の皆様を誌面をつなぐコミュニケーション誌です。

◆「ぶんにり」への感想をお寄せください。

◆「ぶんにり」でこんなものを読みたい、知りたいというリクエストも受付中。

◆その他、卒業生同士の交流の呼びかけや近況報告など。

E-mailやお便りでお送りください。